

01 教会ニュース

忘れられないイースター

感謝と喜びがあふれた特別なイースターを迎えて、万民中央教会を訪問した海外の牧会者と聖徒たちが恵み深い時間を過ごした。

02 いのちのみことば

【霊の愛シリーズ】愛は自分の利益を求めず

どんなに劣悪な環境や自分と合わない人にあっても、いつも相手の利益をまず求めてこそ霊の愛を心に耕せる。

03 信仰相談

神様を見つける四つの道

愛の神様はいつも子どもたちが近くでご自身を見つけるように願っておられる。神様を見つけるその祝福の通路は何だろうか。

支教会5月スケジュール

04 フォト

「主はキリスト」イースター公演

イエス様の働きとお苦しみ、復活、そして昇天…。2013年イースター公演「主はキリスト」の感動的な場面を写真で振り返ってみよう。

万民ニュース

第126号 2013. 4. 28.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

よみがえられた主にすべての感謝と栄光を



キリスト教の三大例祭の一つ、イースターを迎えて、万民教会の聖徒たちはイースター主日感謝礼拝、記念公演と聖餐式(写真①)を通して愛の主に感謝と栄光を帰し、海外の牧会者と聖徒たちも永遠のいのちの喜びと復活の望みを分かち合った(写真②、③)。

主に向けられた愛が深くなるほど、イースターを迎える聖徒たちの喜びと感謝も加わる。今年3月31日、イースター主日夕方礼拝の時にあった聖餐式にはGCN放送(www.gcntv.org)を通して全世界1万以上の支・協力教会が参加、さらに意味深いイースターになった。

堂会長イ・ジェロク牧師は「私たちに下さった恵み」という説教の後、聖餐式の前に神の力あるとりなしの祈りをささげ、初めの声を発してすべての闇の勢力を退けた。その結果、韓国国内とドイツ、イギリス、ロシア、ペルー、日本、中国など国外から参加した主のしもべとレビ族、全聖徒が急速な霊の流れに乗れるようになった。

ドイツのラパエル・ロンジ・ヤング牧師(パド・クルナツ・イエス宣教バプテスト教会担任)とムディディ・ムングディア・カバング牧師(ホレム教会担任)は「堂会長イ・ジェロク牧師を通して現れる神の力あるわざをこの目で見て、ドイツとヨーロッパに聖潔の福音を伝えるために来ました。イ・ジェロク先生の働きがこの時代のクリスチャンの手本になっています」と語った。

また「2004年イ・ジェロク牧師招へいドイツ連合大聖会」に参加したヤング牧師は「多くの人が神様がドイツに施された祝福の聖会だったと告白しています」と述べ「これを通して聖徒の信仰が成長して、教会が力づけられるきっかけになりました」と伝えた。

カバング牧師はイースター公演について「非常にすばらしかったです。イエス様が人類の罪を負ってどう苦しみを受けられたのか、実際あったように見せてくれました。むちで打たれる場面では胸がはり裂けるように痛かったです」と述べた。彼らは3月31日、堂会長イ・ジェロク牧師に面会し、ドイツでの働きのために祈りを受けた。

また、イギリスのソポゴマ宣教師(ロンドン万民教会担任)は「聖徒の皆さんが神の力を体験しながら祈りと断食で変えられようと努力しているし、熱く福音を伝えていますね」と語った。また、公演について「イエス様の着物を裂く姿、イエス様につき従っていた女たちが嘆き悲しむ姿など、聖書に記されたそのままを再現しているので、非常に感動的でした。イエス様がどのように十字架につけられたのか実感できました」と付け加えた。

スウェーデンから子どもたちと一緒に本教会を訪問したモーリン・ラスフォーク聖徒とイギリスで信仰生活をしているユリア・ゴレロバ聖徒も、イースターを通した霊的祝福を体験して神に栄光を帰した。この他にも、前極東放送ラジオ番組のパーソナリティ、シンガポールのファン・ピンピン宣教師と堂会長イ・ジェロク牧師の時間と空間を超えた写真の祈りでうつ病がいやされた台湾のウェイ・イラン執事が本教会を訪問し、幸せなイースターを過ごした。

イスラエルのクリスタルフォーラム主催 「夫婦・青少年キャンプ」

「夫婦・青少年キャンプ」がイスラエルのクリスタルフォーラム(イスラエル牧会者協議会)主催で、3月17日から19日までの3日間、イスラエル北部ナハリヤで300人以上が集まって行われた。参加者はイエス・キリストをほめたたえ、イスラエルの福音化のために一緒に祈り、主にあって愛を分かち合い、霊的な満ちしを得た。



愛は自分の利益を求めず



堂会長イ・ジェロク牧師

「礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、」
(第一コリント13:5)

あげるけれど、自分が好きなものでないものでうれしくない人もいます。反対に、自分が好きでないものでも、相手が申し訳ないと思わないようにおいしそうに食べる人もいます。

また別の例として、行事を準備するのに意見がまちまちだとしましょう。この時、自分の意見が通るまで説得する人がいるかと思えば、自分の意見を強く主張はしないが、相手の意見が自分と合わないから感心しないと思う人もいます。反対に、他人の意見に耳を傾けて、仮に自分の意見と違っても、喜んで従う人もいます。

このように、ひとりひとりの心にどれほど愛があるかによって、行動が違ってきます。もし意見の対立によって争いが起きて平和が壊れたとすれば、自分の立場にこだわって自分の利益を求めたのではないのか、顧みなければなりません。互いに譲って相手の立場を考えれば平和をつくれることも、自分の利益を求めると平和が壊れるのです。愛すればすべてを相手に合わせようとするように、愛すれば自分の利益よりは相手の利益を求めます。

まるで親が自分より子どもがおいしいものを食べて、服も良いものを着てほしいと思うように、私たちがいつも相手の利益を求めるとなったら、神様がどれほど喜ばれるでしょうか。

2. 相手の利益を求めたアブラハム

自分の利益を求めないで相手の利益を求めるとは、惜しみなく自分を犠牲にできる愛の心から始まります。実際、自分の利益を求めなければ、当座は損をするように感じられます。しかし、信仰の目で見れば、そうではありません。みこころに従って相手の利益を求めるとき、神様が答えて祝福してくださるからです。

聖書に出てくる人物の中で、その代表としてアブラハムが挙げられます。創世記13章を読めば、アブラハムと彼の若いロトが出てきます。早く父と死別したロトは、アブラハムを父のように信じてついて行きました。ロトは神様に愛されているアブラハムのゆえ、一緒に祝福されるようになりました。その持ち物がどんなに多かったのか、銀と金とに非常に富んでいただけでなく、多くの家畜のために水をめぐってアブラハムとロトの牧者たちの間に争いが起きるほどでした。

アブラハムは再び発生することもある

家族間の争いを防ぐために、住む場所を分けることにします。この時、アブラハムはロトに先に良い地を取るよう選択権を与えます。<創世記13:9>で「全地はあなたの前にあるではないか。私から別れてくれないか。もしあなたが左に行けば、私は右に行こう。もしあなたが右に行けば、私は左に行こう。」と言います。これにロトは、水が豊かで肥沃なヨルダンの低地を選んで離れます。

アブラハムの立場から見れば、ロトは自分のゆえに祝福されたのだし、秩序上自分がおじて目上の人だから、先に土地を選ぶことができます。もしアブラハムが形式的にロトに優先権を与えたとすれば、直ちに自分の利益を求めて離れるロトがけしからんと思うこともあったでしょう。しかし、アブラハムは心からおいより良い地を選んでほしいと思ったので、ロトと平和を保つことができ、神様からさらに大きい祝福を受けました。

このように相手の利益を求めたアブラハムは、財産と権威がどれほど大したものだったのか、周りの国の王たちから尊重されて、彼の良い心のゆえに神の友とまで呼ばれました。このように、すべてのことに相手の利益を求めるとは、自分が見て良いことでなく、相手の心を推し量って合わせてあげるのです。

愛する人のために自分のものを渡す喜びはどんな喜びより大きいのです。憎んでいる人に与えるのは難しいけれど、愛する人に与えるのは少しも難しくありません。これは、愛する人に最も大切なものをプレゼントしたことのある人だけがわかります。与えても幸せです。ですから、すべてにおいて自分より神様と教会、自分より隣人と親、兄弟、夫、妻、子どもの利益を求めるとは、霊の愛を持って、主が下さる幸せを味わいますように。

3. 自分の利益を求めないためには

時々、教会生活にかたよって、家族や周りの人に被害を与える人がいます。断食しているから力がないといって職場の業務に差し支えがあるようにしたり、教会の働きに忠実だからといって、家族はいい加減にします。また、主婦が家事をおろそかにして教会の働きにだけ熱心であったり、生徒が学業は怠けて教会の集まりにだけ熱心なこともあります。

こんな場合、自分は遊んだり休んだりしなかったのに、自分の利益を求めな

かったと言いかもかもしれませんが、厳密に言えば、自分の利益を求めたのです。主のわざに忠実であっても、全家を通じて忠実であったのではありません。自分がすべきであって好きなことは熱心にしたけれど、当然すべき、もう一つのことはしなかったのです。

私たちがすべてにおいて自分の利益を求めないためには、いつも聖霊に助けをいただかなければなりません。聖なる御霊は神様の心であり、私たちが真理に導き入れます。ですから、御霊の導きに従えば、何をすることも神様の栄光を現すために生きられます。

このように御霊により頼んで導かれるには、何よりも心から悪を捨てなければなりません。さらに心に霊の愛を耕せば、状況に従って善の知恵が臨み、神様のみこころをよくわきまえ知ることができます。たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるので、思う存分忠実に働けます。

ですから、神の子どもとして、クリスチャンでない隣人や家族にも愛されるには、自分の利益を求めないで相手の利益を求めなければなりません。私は新婚カップルが祝福の祈りを受けに来れば「互いに相手の利益を求めようわしい夫婦になるようにしてください」と祈ります。互いに自分の利益を求めれば、平和な家庭がつかないからです。

愛する聖徒の皆さん、

愛する人のために自分のものを渡すこと、自分の利益より愛する人の利益をまず求めることは、どんな喜びよりも大きいと言いました。しかし、神様は私たちがこのような愛にとどまっていることを願われません。つまり、私たちが愛する人、私たちに役に立つような人だけでなく、自分をつらくして被害を与える人でも、その人の利益をまず求めるべきなのです。もし自分をつらくさせる人に出くわしたとき、避けたくていやな気がしたら、まだ自分の利益を求めるとは、自分を悟らなければなりません。

どんな劣悪な環境と自分と全く違う人々にあっても、いつも相手の利益をまず求めて、自分を犠牲にできてこそ、霊の愛を心に耕せるのです。自分の思いと心に合わなくても、愛して犠牲になることでまことに相手の利益を求めるとは、主の御名によって祝福して祈ります。

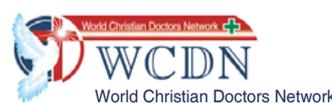


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民 ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・ゲンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロク区ク3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

生きておられる神様を見つきたいです

Q 神の子どもとして、慈しみ深い父なる神様にいつもお会いできる体験的な信仰を持ちたいです。どうしたら生きておられる神様を見つけられるでしょうか？

A 神様を見つけることにおいて、最も基本的でありながら重要なものは熱心さです(箴言8:17)。神様は人の子らをまず愛して、御手を差し伸べてくださいますが、無理にその心の戸をあけて入ってこられる方ではありません。公義に従って働かれるので、人が心の戸をあけると、その心の中に入って会ってくださいます(黙示録3:20)。何より心が貧しくなる時、へりくだって神様を捜す時に、ご自身を見つけるようにしてください。このように神様にお会いできる心が準備できた後は、神様がおられるところに出て行かなければなりません。光と真理、善と愛の中におられる神様を見つけることができる四つの道を調べてみましょう。

1 神様のことばに聞き従うことで見つけられます

聖書66巻のみことばには、神様がどんなお方なのか、人間に向けられたみどころが何か、よく表されています。特に神様が私たちをどんなに愛しておられるか記されています。このようなみことばを知って悟っていくほど、神様に対する信仰が芽生えます。私たちが教会に行ってみことばを教えてもらう理由も、生きておられる神様を見つけるためです。

聖書は神の靈感によって記された書(第二テモテ3:16)ですか

ら、聖霊に助けられてこそまことの意味が悟れます。その時、神のことばが生きていて力があり、私たちのたましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえ刺し通します(ヘブル4:12)。

このようなみことばを読んで聞き、「しなさい、してはならない、守りなさい、避けなさい」と言われたとおりに聞き従ってこそ、さまざまな人生の問題が解決されて、神様が下さる祝福が臨むようになります。

2 熱心に主を呼び求めて祈ることで見つけられます

私たちが神様にイエス・キリストの御名によって切に祈れば、御霊によって聖書のみことばに込められた神様の心とみ思いが悟れます。また、神様のみこころどおり生きていける力が与えられるのです。

祈りは神様との対話です。神様は愛する子どもたちが祈ればお聞きになって、心に感動や悟りを下さいます。このように祈りを通して、父なる神様と1対1で交わられるようになります。それだけでなく、みこころにかなうように祈れば、神様が公義の法のとおり答えてくださるので、生きておられる神様に確かに会いして体験できます。

〈マルコ10:46-52〉に、盲人の物ごいバルテマイが熱心に捜したので、イエス様を見つけて答えられる場面があります。イエス

様に会うために大声で叫ぶ彼を、いくら周りから黙らせようとたしなめても、彼はますます叫び立てました。せつぱつまっていたからです。結局、彼はイエス様に呼ばれて来て、願いどおりに目が見えるようになります。

聖書を読めば、エリヤやペテロなど昔の信仰の人々も、祈る時に熱心に主を呼び求めて祈りました。イエス様もゲツセマネの園で、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られ、汗が血のしずくのように地に落ちるほどでした。私たちも「神様を見つけるぞ」という覚悟で、心を尽くして熱心に主を呼び求めてこそ、雑念にふけったり居眠りしないで、求めるものは何でも答えられるのです(エレミヤ33:3)。

3 心を尽くして賛美することで見つけられます

〈詩篇69:30-31〉に「私は神の御名を歌をもってほめたたえ、神を感謝をもってあがめます。それは雄牛、角と割れたひづめのある若い雄牛にまさって【主】に喜ばれるでしょう。」とあります。このように生きておられる神様は賛美を非常に喜ばれます。

美しい賛美で神様を高めるとき、神様の心と目と耳が愛する子どもたちに向けられます。私たちが賛美をささげるとき、神様が下さる喜びと感動があふれる理由がそのためです。聖書を読めば、昔の信仰の人々も時に応じて賛美をささげました。その代表的な人物がまさにダビデです。ダビデはひとりで羊の群れを守る時や、王として神様

にいけにえをささげる時でも、いつも賛美を喜んでささげました。神様はこんなダビデを愛して、いつもともにおられました。

賛美には光の権威も込められていて、ダビデが立琴をひけば、サウルをおびえさせていた悪い霊が退きました(第一サムエル16:23)。預言者エリシャは立琴の演奏を聞いているうちに、【主】の手が彼の上に下り、神様のことばを受けました(第二列王3章)。このように私たちが神様の善と愛、力を心を尽くして賛美するとき、神様が喜んでお受けになり、あふれる愛を表現してくださるのです。

4 霊とまことによって礼拝することで見つけられます

アブラハム、イサク、ヤコブにつながる旧約時代の昔の信仰の人々は、いけにえを通して神様と交わりました。ソロモン王は一千頭の全焼のいけにえを心を込めてささげることで、知恵の神様、すべての祝福の源である神様にお会いして体験しました。新約時代の礼拝がまさにこのようにいけにえ、すなわち、神様を見つける通路に当たります。

〈ヨハネ4:24〉に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。「霊によってささげる礼拝」とは、御霊に感じて動かされ、満たされている中で、神様のことばを心に糧としながらささげる礼拝のこと

です。また、「まことによってささげる礼拝」とは、神様に対する正しい理解をもって、身と心、思いとまことを尽くし、神様を愛する心で喜びと感謝、祈りと賛美、行いと供え物をもってささげる礼拝のことです。

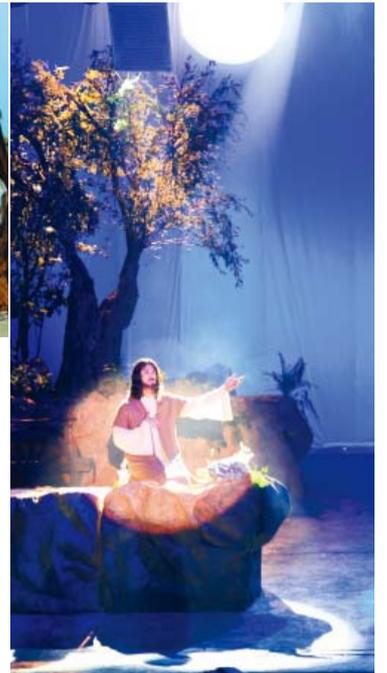
このように霊とまことによって礼拝をささげるとき、上から与えられる恵みが臨んで、天国の望みと平安、喜びがあふれるのです。これがまさにいのちと平安の源である神様を見つけた証拠です。このような恵みを生活の中で維持すれば、いつもともにおられる神様を感じる事ができて、毎日その方を見つめることができるのです。

支教会5月スケジュール

5月5日(日)	松本万民教会	創立9周年記念礼拝(講師:伊藤正明牧師)	5月22日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 スンギル牧師)
5月11日(土)	別府万民教会	権能いやし聖会(講師:加藤勲牧師)	5月25日(土)	名古屋万民教会	ハンカチ癒し集会(講師:時國みや子牧師)
5月11日(土)	大阪万民教会	リバイバル聖会(講師:金マルコ牧師)	5月26日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ビョンラン牧師)
5月18日(土)	舞鶴万民教会	リバイバル聖会(講師:金マルコ牧師)			



2013年 イースター記念公演



#1 イエス様の働き

全人類の救い主として来られた神の御子イエス様は三年間、御国の福音を教えて宣べ伝えられ、いろいろな病氣とわずらいをいやされた。

「主はキリスト」

今年3月29日の金曜徹夜礼拝2部には「主はキリスト」というテーマでイースター公演があった。イエス様の働きとお苦しみ、復活と昇天が聖書そのままに再現され、主の愛をさらに感じて復活の望みが増し加わった。公演は、主がよみがえられた後、マグダラのマリヤ、使徒ペテロとヨハネが主とご一緒した時間を回

想する内容で展開された。特に神様が下さった曲（申命記31:19,22）で構成された音楽は、聖歌隊の賛美とニシ・オーケストラの演奏によって大きい感動を与えた。また、観客が遠くからでも実感をもって見られるように5度傾斜するように設計した特設舞台で、劇的な感動を加えた。

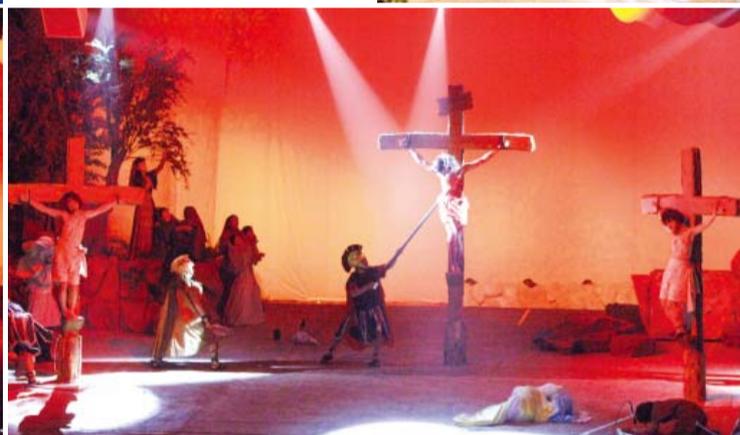
#3 主の復活と昇天

主は死の力を打ち破って三日目によみがえられた。四十日間、復活を証された後、ガリラヤの人たちが見ている間に天に上げられたことで復活の望みを与えられた。



#2 イエス様のお苦しみ

私たちの罪を贖うためにイエス様はいばらの冠をかぶってむちで打たれ、両手両足に釘を打たれて公義の代価を払われた。



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

•イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

•名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

•イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

•イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

•イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

•イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

•イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

•イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

•イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

•岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

•イエス・キリスト銚田万民教会
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

•イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

•イエス・キリスト京都万民教会
〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町61-22
T) 0774-66-3417

•イエス・キリスト沼津万民教会
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861

•イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472